

第23回東京大学地震研究所協議会 議事概要

日 時 平成28年2月12日（金）午後2時00分～4時30分
場 所 東京大学地震研究所1号館3階会議室
出席者 神崎 正美 （岡山大学地球物質科学研究センター（副センター長）
・教授）
清水 洋 （九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター長
・教授）
福和 伸夫 （名古屋大学減災連携研究センター・教授）
今村 文彦 （東北大学災害科学国際研究所長・教授）
土屋 卓久 （愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター・教授）
阪口 秀 （独立行政法人海洋研究開発機構・数理科学・先端技術
研究分野分野長）
福田 裕穂 （東京大学大学院理学系研究科長・教授）
瀧川 仁 （東京大学物性研究所長・教授）
小原 一成 （東京大学地震研究所長・教授）
古村 孝志 （東京大学地震研究所副所長・教授）

（オブザーバー）
東京大学地震研究所地震火山噴火予知研究推進センター長・教授 吉田 真吾
同 海半球観測研究センター・准教授 清水 久芳
同 物質科学系研究部門・准教授 武井 康子

小原東京大学地震研究所長より、資料1-1～4に基づき、本協議会の主旨の説明があった。

議事に先立ち、委員の互選により九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センターの清水協議員が議長に推薦され、選任された。

出席委員の自己紹介が行われた。

議 事

前回（第22回）議事概要は、メール審議により承認済みであることが確認された。

1. 経過報告

小原所長から、配付資料1-3、2、3、4-1～2、5-1～2及び6に基づき、平成27年度の地震研究所における下記(1)～(4)及び(5)の諸活動について報告・説明があった。また、配付資料10～12に基づき、地震研究所の概要の説明があった。

- (1) 組織体制について
- (2) 人事異動について
- (3) 財政について
- (4) 研究活動の概要について
- (5) 共同利用・共同研究拠点の期末評価について

2. 共同利用について

小原所長から、配付資料7-1～3に基づき地震研究所共同利用・共同研究拠点の体制について説明があり、また、清水准教授から、配付資料8-1～3及に基づき、平成27年度及び平成28年度の共同利用研究に係る応募、採択状況等について報告があった。

吉田地震火山噴火予知研究推進センター長から、配付資料9-1～3に基づき、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画の推進（建議）の概要、平成27年度研究課題別予算及び平成28年度拠点間連携共同研究の公募等について説明があった。

報告・説明の後、京大防災研との具体的な関わり、拠点経費等の予算、科研費との関係、共同利用の連携による社会への貢献等に関して、質疑応答及び意見交換が行われた。

小原所長から、配付資料6に基づき、共同利用・共同研究拠点の期末評価第3期における拠点としての方向性について、高エネルギー素粒子地球物理学分野公募研究、人事流動化、国際化の強化等の説明があった。

説明の後、第3期における国際化に対する取組の強化、拠点経費、外国人教員数等に関して、質疑応答及び意見交換が行われた。

3. 主な研究活動について

武井准教授から、「岩石の非弾性について」の説明があった。

4. その他

小原所長から、来年度協議員の改選にかかる依頼があった。

以上